

# きょうと 京図



京都市図書館情報誌

関西から

文化力  
POWER OF  
CULTURE

本で広がる世界 本でふくらむ夢

平成29年7月発行

# ものがたり

特集

## としょかんで はたらく くるま



こじか号

### あなたに 図書館を届けます



青い鳥号

#### 目次

- ② ③ 特集 …… としょかんで はたらく くるま
- ④ 連載 …… ご存知ですか？使って便利な京都市図書館
- ⑤ 連載 …… 図書館の本棚から司書がすすめるこの1冊
- ⑥ 図書館の特色紹介 …… 山科図書館
- ⑦ 図書館小特集 …… レファレンスこぼれ話
- ⑧ 利用者の声 …… おもしろかった本

あなたの好奇心に応える

# vol.44

特集  
とよかんで  
はたらく  
くるま

# 移動図書館 こじか号

全長約7m。6人乗り。約2200冊の図書を積載。

図書館が利用しにくい山間部等の地域にお住まいの方に図書館サービスを提供している移動図書館「こじか号」。13年間活躍してきた6代目は、走行距離も10万kmを超え、この春勇退の日を迎えました。2017年3月24日、産声を上げた新・移動図書館 7代目「こじか号」を紹介합니다。

日よげが大きくなったので、雨の日でも快適に乗り降りできます。

市内41か所を月1回巡回しています。借りた資料の返却期限は次回巡回日(約1か月後)です。

次の巡回日 6月8日 木曜日

車体を飾るのは、市立銅駝美術工芸高校の生徒による「本とこじか」をモチーフとしたイラストです。

天窗から陽の光が入ります。

段差を小さくするために、以前は踏台を置いていましたが、ドアが開くと階段が自動で出てくるようになりました。

狭い隙間も無駄にしません。こんな所にも棚が！ この工夫で、限られたスペースに2200冊もの本を積んでいます。

足元のコンテナには予備の本がたくさん！ 貸出されたら補充し、場所によっては本を入れ替えます。

車内は人がすれ違えるよう、本棚の形を工夫しています。また棚板の角度は、本が落ちないように10度も傾いています。

## 本で味わう図書館で働く車!



### 本バス めぐりん。

大崎 梢 / 著 東京創元社

本の返却と貸出と、小さな謎解きがお仕事の移動図書館「めぐりん」。運転手のテルさんと、司書のウメちゃんをお供に今日も走り廻る!



### ローズの小さな図書館

キンパリー・ウィリス・ホルト / 作  
谷口 由美子 / 訳  
徳間書店

1939年米国の田舎町。360冊の本を載せ走る移動図書館のドライバーは14歳のローズ。移りゆく本と図書館と少年少女の姿を4世代に渡り綴る。



乗り降りには横と後ろの2か所からできます。



コンセントが外付けになりました(以前は発電機を積んでいました!)。貸出返却用パソコンのバッテリーが減っても安心です。

としよかん  
じか号

京都市移動図書館

## 出張事業専用 軽ワゴン車 青い鳥号

全長約3.4m。2人乗り。約200冊の図書を積載。

名前の由来は、移動図書館の前身・巡回文庫用自動車(S25~S39)「青い鳥号」から。幼稚園や小中学校へ出向き、出前ブックトークや出前貸出事業で活躍しています。貸出を行う時は、HHT(Hand Held Terminal)と呼ばれるバーコード読取機を使用します。

市立銅駝美術工芸高校の生徒がデザインしたイラストは、青い鳥たちが本と幸せを一緒に運んでくるイメージです。



軽ワゴン車の後部座席に本棚2連が搭載されています。

ご存知  
ですか?

# 使って便利な京都市図書館

その7



## ほのほの バーチャルリアティ- レトロVR 紙芝居の世界

※VR…仮想現実、人工現実感

### 紙芝居の魅力って?

赤ちゃんから大人まで楽しめる紙芝居。実は日本独自の文化であることをご存知ですか?

絵本は読み手の個の感性、紙芝居は他者との共感の感性を育むと言われています。紙芝居は画面の後ろに文章があるため、演じ手と観客が向かい合うことになり、画面をめぐって広がる作品の世界を、演じ手と観客、また観客同士がコミュニケーションを通して一緒に楽しむことで“共感”が生まれるのです。紙芝居は、作家・演じ手・観客、この三者がいなくては始まりません。

ちなみに、紙芝居の絵は専用の舞台を使うことでより効果が出るように描かれています。観客の視線も自然と集中しますので、紙芝居を演じる際にはぜひ舞台をご用意ください!



参考資料

『演じてみようつくってみよう紙芝居』  
長野ヒデ子/編著 右手和子/著 やべみつのり/著 石風社  
『紙芝居・共感のよろこび』まついのりこ/作 童心社  
『紙芝居-子ども・文化・保育』子どもの文化研究所/編 一声社



## 紙芝居は地藏盆の強い味方



京都の夏休みといえば地藏盆。一日続く楽しい行事のひとつに紙芝居はぴったりです。小さい子も大きい子も、同じものがたりの世界を楽しめます。

京都市図書館ではほとんどの館で、紙芝居はもちろん、本格的な舞台の貸出も行っていきます。数に限りがありますので、お早めにお問い合わせを!

## 子どもだけでなく大人にも!

紙芝居がとても身近だった世代の皆さんが、今でも楽しめる紙芝居があることをご存知ですか?例えば『愛染かつら』, 例えば『瞼の母』(共に雲母書房)…。実際に、図書館司書が演じると、とても喜ばれます。伏見中央図書館作成の「高齢者向け紙芝居リスト」(HPに掲載あり)も、ぜひ参考にしてみてください。



## 紙芝居を検索するコツ

紙芝居も京都市図書館HPで検索・予約ができます。検索する時は、ちょっとしたコツで紙芝居だけに絞ることができます。

- ① 対象資料: 図書のみ
- ② 分類: C を入力

例えば、キーワードに「かいたすいよく」と入力し検索すると、上記の検索条件を入力しないと検索結果は75件、入力すると2件にまで絞り込めます。(2017年6月現在)

図書館の本棚から

司書がすすめる

この

# 1冊



STANDARD BOOKS  
朝永振一郎／著  
平凡社

## 『朝永振一郎 見える光、見えない光』

湯川秀樹に次いで日本人二人目のノーベル賞を受賞した朝永振一郎。巻末の略歴(編集者の労作!)を読むだけでも、その視野の広さが判ります。端正な文章プラス本人の描いた素描も楽しめる一冊です。

「STANDARD BOOKS」は、“科学的視点”のある随筆を一作家一冊で紹介するシリーズです。その装幀の美しさと興味をそそられる作家陣は、とても気になる存在です。既刊のうち読了はまだ4冊ですが、その中で一番身近に感じたのがこの1冊です。

前半は、蛙やトカゲから考察する「なまいき」や少年期の回想「ある日のできごと」など、日常のエッセイです。機知に富み、著者の知的で粹な人柄が伝わってきます。

後半は、研究に関わるもので、にじみ出る真面目さと英明さは、まさに“秀才”といった趣です。先の見えない青年期、責任を負った中・壮年期と悩みは尽きません。ちらりと言及しているライバル・湯川秀樹氏についても、“天才”を前にした焦りや対抗心が垣間見えるようです。それらをユーモアのある軽妙な文章で著して、好感が持てます。中でも、放浪への憧れと諦めを綴った「わが放浪記」は、誰もが抱く思いをさらりと表現して、共感を誘います。一方で、原子核研究への考察では、学者として真摯しんしに向き合った言葉が、原子力問題を抱える今の私たちに、重く響きます。

ここでは、選び抜かれた24編が収録されていますが、巻末にブックガイドが掲載され、興味を深める道を示してくれます。また、『湯川秀樹』や『岡潔』など、著者とながりのある人物をたどってシリーズを読破するのもお勧めです。百科事典で有名な平凡社が提案する「知のスタンダード」の世界、ぜひ触れてみてください。(T)

# 山科図書館ってどんなところ？



## 図書館の 特色



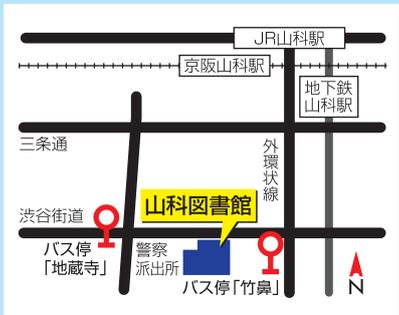
山科図書館は、昭和27年京都市で2番目に古い図書館として開設され、今年65周年を迎えます。山科の美しい山並みに囲まれ恵まれた環境の中にあつて、緑豊かな読書スペースと広い幼児コーナーを備えた明るく落ち着いた雰囲気図書館です。

赤ちゃんの会など子育て支援、様々な分野でご活躍の地元の皆さまによる講演会、山科ゆかりの文学の舞台を訪ねる「山科文学探訪」などの行事も開催しておりますので、お気軽に足をお運びください。ご来館を心よりお待ちしております。

〒607-8086 京都市山科区竹鼻四丁野町34-1 電話 075-581-0503

京阪バス「竹鼻」,「地藏寺」下車。

JR「山科」駅,地下鉄「山科」駅下車,徒歩15分



## シニアの 活動を支援します



健康づくり,ライフプラン,マネープラン,人生訓などシニアのためのコーナーを設置しています。整体体操による健康づくりや大学生による朗読会も実施しています。

## 人気は全国区!「山科文学探訪」

山科ゆかりの文学の舞台を訪ねます。関東方面などからの参加もあり,毎回好評を博しています。



第1回「『家守綺譚』の舞台を歩く」



第2回「志賀直哉旧居跡から『家守綺譚』の舞台四ノ宮を歩く」

## アスニー山科との 連携「本と講演」



アスニー山科での講演会「学びのフォーラム山科」の関連本を展示しています。

## 読書活動推進

- 平成26年「中学校読書活動モデル 図書館」指定!
- 平成27年「子どもの読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣賞受賞! 地域の中学校が実施する「中学生による小学生への読み聞かせ活動」の実技指導,小学生へのブックトーク,保護者対象の講演など,地域の読書活動推進に力を注いでいます。

## 外国語に親しむ

- 幼いときから外国語に親しむ活動「Head Shouldersで遊ぼう」を毎月実施しています。
- 多読コーナー 様々なレベルの多読図書を取り揃えています。幼児からシニアまで人気のコーナーです。



## 65周年を 迎えました

山科在住の児童文学作家 吉田道子氏による 記念講演「本のある風景」

(平成29年6月4日)





～あなたの知りたいにおこたえます！～

レファレンスとは、みなさんからの質問・相談を受けて調べものに必要な資料を探すお手伝いをする事です。このコーナーでは、京都市図書館の調べものを担当する右京中央図書館の司書がレファレンスについてのエピソードを紹介します。

各図書館のカウンター窓口・電話・郵便、京都に関することならホームページ経由でも受け付けていますので、お気軽にレファレンスサービスをご利用ください。



## あしもとも歴史が！

静かな夜のレファレンスデスクに、以前古墳の調べものをお手伝いした利用者の方がいらっしゃいました。

今回は花園の御室川にかかる“黒橋”についてお調べで「由緒がある橋の名前で聞いたんやけど、どの資料を見ても載ってないんですわ。黒いから黒橋でもないやろうし」とのことでした。せっかくご来館いただいたのだから、何かすぐにご案内できる資料はないかと、レファレンスデスクのすぐ前にある、右京区に関する資料を集めた“右京探訪コーナー”で『嵯峨誌』『路西山街道』などを確認してみましたが、見つかりません。そこで、



時間をかけて調査することになりました。

黒橋が架かる花園や和泉式部町の歴史に関する資料、京都の橋や川にまつわる資料をはじめに、京都府下の図書館や国立国会図書館、新聞のデータベースなども調べてみたのですが関連資料は見つかりません。書籍の内容に関するウェブサイトの情報から、ようやく2冊ほど手がかりとなる資料を見つけました。

まず、『移動の風俗』にはお求めの情報とは少し違うようですが“かつての黒橋は、木部にコールタールを塗って黒くした土橋だった”との記載がありました。次に、『史迹と美術29』は当館に所蔵していませんが、国立国会図書館デジタルコレクションで内容を確認してみると…ありました！“黒橋は中世に法金剛院の極楽橋に当たるであろう”とのことでした。また、同僚からの助言で確認した『伝説和泉式部』にも“極楽橋は現在の黒橋である”という法

金剛院の住職さんのお話が掲載されていました。

数日後、利用者の方にご紹介すると「やっぱり！いわれのある名前やったんやなあ」と嬉しそうに資料をご覧になっていました。

身近にある、何気ない橋にも歴史がある、京都の奥深さと同時に、まだまだ勉強しないといけない事がたくさんあると再認識したレファレンスでした。



### 【参考文献】

- ・『史迹と美術29(5)(294)』（史迹美術同致会 1965）ウェブサイト「国立国会図書館デジタルコレクション」の図書館送信参加館内公開資料です。右京中央図書館にて閲覧いただけます。
- ・『移動の風俗』（現代風俗研究会／編 新宿書房 2006）
- ・『伝説和泉式部』（後藤益次郎 1990）宇治田原町立図書館所蔵資料です。



## 「おもしろかった本」

毎年、中学校の生徒さん達が「生き方探究チャレンジ体験」として図書の配架や配送、おはなし会などの行事に参加し、図書館の仕事を体験しています。今号は、中央図書館で職場体験をされた生徒さんからの寄稿です。

### ◆京都市立七条中学校 片山 夏輝さん

#### 『真夏の方程式』

東野 圭吾／著 文藝春秋

“どんな問題にも必ず答えはある”これは本書に出てくる、現代に生きるガリレオ・湯川の言い放った言葉です。“どんな問題にも答えはある”ということは今の世の中で言うてもうなずく人は半分程でしょう。ただし湯川は公人ではなく個人です。湯川はこの言葉のあとにこう言っています。“だけどそれは人生においてもすぐに導き出せない。今すぐには…”この後は自身で読んでみてください。このことがこの話全体の全ての伏線です。

### ◆京都市立七条中学校 渋谷 太雅さん

#### 『本当は怖い京都の話』ガイドブックには載っていない

倉松 知さと／著 彩図社

この本の面白いところはあまり知られていない京都の裏が分かるところです。例えば、日本人にも外国人にとっても有名観光地の清水の話です。清水の舞台から多数の人が飛び下りるけど意外と生存率が高いところが怖いです。この本の怖い話は全39、そして4章に至って書いてあります。この本を読んで少し京都のことが分かった気がします。京都が好きな人も嫌いな人も読めるのでぜひこの本を読んでみてください。

### ◆京都市立旭丘中学校 山鹿 結衣さん

#### 『きみの友だち』

重松 清／著 新潮社

わたしは「みんな」を信じない、だからあんと一緒にいる一。  
交通事故で左足の自由を奪われ、松葉杖生活になってしまった恵美ちゃんと、病気がちな由香ちゃん。これは、そんな2人や、彼女たちの周りにいる子どもたちを描いた連作長編です。同じグループにいるあの子たちは、ほんとうの「友だち」といえるのか。みなさんもこの本を読んで、「友だち」のほんとうの意味を探してみてください。

### ◆京都市立上京中学校 植田 貴亮さん

#### 『世界から猫が消えたなら』

川村 元気／著 小学館

脳腫瘍で余命わずかの主人公が、自分そっくりの悪魔に出会い、「この世界から何かを消す。その代わりにあなたは1日だけ命を得る」という奇妙な取引を持ちかけられた。主人公は生きるために、消すことに決めた、という物語です。この物語は命についてかかっている作品です。この物語の独特な世界観はとてもおもしろいです。電話や映画、時計などが消えてしまった世界などもかかれています。ぜひ読んでください。

### ◆京都市立京都御池中学校 和田 慶斗さん

#### 『鄙の記憶』

内田 康夫／著 新潮社

僕は紹介する本を、『鄙の記憶』にしました。この本は、静岡の寸又峡で地元テレビ局の記者の久保という男が橋から落とされて、殺されたところからはじまります。そして全国指名手配中だった男も殺されます。というありがちな話なのですがこの本は、読んでみると美しい景色がうかんだり絶対死なないと思っていた人物が普通に殺されたりして読んでると止まらなくなってしまう。皆さんもぜひ読んでみてください。

## 京図ものがたり vol.44

発行  
平成29年7月



QRコード

編集・発行

(公財)京都市生涯学習振興財団 財団本部総務課企画係

〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2

TEL 075-802-3145

ホームページ <http://www2.kyotocitylib.jp/>

携帯サイト <http://www.kyotocitylib.jp/i/>



編集◆集◆後◆記  
ふしぎだと思ふこと  
これが科学の芽です  
京都市左京区錦林小学校  
出身の朝永振一郎先生はこんなことを残されています。  
芽が出るにはまず、種が必要  
必要です。本はその種の一つです。  
人々の心に不思議の種を届けること、それは図書館の仕事のひとつです。届いた種をどう育ててください。  
図書館で働く事は、読書の種を蒔き続けていきます。  
その種が芽吹いて、いつか本のもりに育ちますように。(M)

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で  
『子どもと共に育む京都市民憲章』を実践しましょう！



京都はくくみ憲章